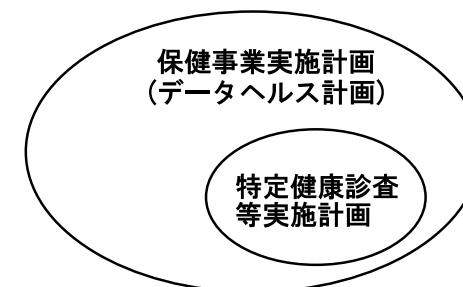


保健事業実施計画（データヘルス計画）について

現行計画

第2期保健事業実施計画（データヘルス計画）（含 第3期特定健康診査等実施計画）

対象者 : 全被保険者
計画の内容 : 第2期保健事業実施計画と第3期特定健康診査等実施計画を一体的に策定
計画期間 : 平成30～令和5年度

保健事業実施計画と
特定健康診査等実施計画の関係

次期計画

第3期保健事業実施計画（データヘルス計画）（含 第4期特定健康診査等実施計画）

対象者 : 全被保険者
計画の内容 : 第3期保健事業実施計画と第4期特定健康診査等実施計画を一体的に策定
計画期間 : 令和6年度～令和11年度

主な見直しのポイント

○標準化の推進

新潟県が、共通の様式や指標を設定する。（詳細は検討中）

○標準化の利点

市：県内で共通の評価指標を設定することにより、同じ指標で経年的にモニタリングできるようになるほか、他市町村（保険者）と比較したり、自保険者の客観的な状況を把握したりすることができる。 など

県：県内の健康課題の分析結果や共通の評価指標を含む健康づくり施策の方向性を保険者 等に示すことにより、都道府県と保険者等とが共通の認識を持つことができ、県内市町村（保険者）が、一定の方向性を持って保健事業を展開することができる。 など

第3期保健事業実施計画の構成（案）

1. データヘルス計画の背景と目的
 - （1）計画作成の背景
 - （2）計画の位置づけ
 - （3）基本理念
 - （4）計画の対象期間と評価・見直し
 - （5）計画の公表・周知
2. 妙高市の概要
 - （1）人口および被保険者の概要
 - （2）平均寿命・健康寿命・死亡者割合・平均余命・介護の状況
3. 第2期データヘルス計画の評価
 - （1）計画全体目標の達成状況
 - （2）保健事業の実施状況
4. レセプトデータ・健診データの分析結果
 - （1）医療費・疾病構造の状況
 - （2）特定健康診査・特定保健指導の状況
 - （3）重症化予防
 - （4）介護の状況
5. 計画全体の目標
 - （1）健康課題等まとめ
 - （2）計画全体の目標
6. 課題に対応した保健事業の立案
 - （1）各保健事業の内容と目的、評価指標、目標の設定
 - （2）保健事業の実施体制
7. 個人情報の保護
8. 地域包括ケアに係る取組み
9. その他の留意事項

第2期保健事業実施計画の構成（現行）

- （1）基本的事項
 - ①計画の目的
 - ②計画期間
 - ③実施体制・関係者協議
- （2）現状の整理
 - ①保険者等の特性
 - ②第1期データヘルス計画の考察
 - ③これまで実施してきた保健事業の考察
- （3）健康・医療情報の分析・分析結果に基づく健康課題
- （4）目標
- （5）保健事業の実施内容
- （6）保健事業実施計画（データヘルス計画）の評価・見直し
 - ①評価方法・時期
 - ②計画の見直し
- （7）計画の公表・周知
- （8）個人情報の取扱い
- （9）その他の留意事項